

服装と装備品リスト

☑	項目	数	備考
☐	ネオプレンブーツ (ゴム長靴)	1	【必需品】 ツンドラのぬかるみや小川を横断したりします。 一般的なゴム長靴にネオプレン素材のものが快適です。 ※おすすめ：Muck Boots のモデル Haymaker HI
☐	ハイキング or ウォーキングシューズ	1	丈夫で防水/耐水の軽量ハイキングシューズがあると便利です。 ゴム長靴で十分だと思の方は、必要としません。
☐	上下長袖の肌着 【ベースレイヤー】	2 以上	保温性のある合成繊維やウール素材の肌着。 2 セットはご用意ください。 ※綿やシルク素材でないもの。メリノウールが最適です。
☐	フリースジャケット 【ミッドレイヤー】	1-2	夕方の時間帯など暖かいジャケットは欠かせません。 防水ジャケットやダウンジャケットなどの下に重ね着や、ロッジ内の生活で着用など、簡単に羽織れるものは必需品です。
☐	ゴアテックス or 防水性ジャケット 【トップレイヤー】	1	暖かいダウンジャケット、尚且つ急な悪天候や水しぶきなどに対応すべく防水性のものが必需品となります。
☐	動きやすいハイキングパンツ	2-3	丈夫で速乾性のあるズボンが理想的です。 ※綿やシルク素材でないもの。
☐	防水性パンツ	1	【必需品】 ATV 乗車中など雨風、水しぶきがかかる場合があります。 防水性のズボンをご用意ください。
☐	帽子	1	ウールやフリース製のニット帽やキャップ。
☐	手袋	1	冷たい風や ATV 乗車中の寒さ対策に耐風性の手袋やミトン。
☐	ネックウォーマー	1	首元や顔の寒さ対策に便利です。
☐	靴下	数枚	ウールや合成繊維の靴下を旅行期間で使う分だけお持ちください。 ※綿やシルク素材は適しません。
☐	日焼け止めクリーム	1	北極圏の夏は日差しが強く、日照時間も長いです。日焼け対策ください。
☐	サングラス	1	おすすめ：紫外線対策のサングラス
☐	双眼鏡	1	野生動物の観察に大変便利です。 ※おすすめ：スワロフスキーのオプティク (10x32mm)
☐	リュック (バックパック)	1	カメラや衣類、小物の持ち運びに防水性のリュックがおすすめです。 ※おすすめ商品：OSPLEY
☐	水筒	1	アクティビティ中の水分補給のためにマイボトルを用意ください。
☐	ロッジ生活用の靴	1	ロッジで過ごす際の軽くて過ごしやすい靴があると便利です。 お客様用にロッジシューズをご用意しております。
☐	個人的な荷物		スマホやメガネ、コンタクトなど個人的に必要なもの。
☐	水着	1	飛び込み大会の際や、水にぬれる場面の時のために。
☐	パッド付のサイクリング用服装	1	サイクリング。
☐	釣り道具	1	アクティビティで使うための道具は当社で用意がしていますが、もし自分の物を利用したい方はご持参いただけます。

※特定のアクティビティに必要な装備 (ATV 用ヘルメット、釣り道具、パドリング用ドライジャケット・パンツ、ライフジャケットなど) は、アークティック・ウォッチでご用意します。